



朝日印刷工業株式会社

「環境推進工場」に認定 従来の印刷を見直し、 常に環境負荷低減を意識



前橋市

住所 前橋市元総社町67
TEL 027-251-1212
Mail info@asahi-p.co.jp
URL https://www.asahi-p.co.jp
代表者 石川 靖
設立 1949年2月1日
資本金 1,000万円
従業員 100人

WEBサイト



企業紹介

当社は昭和24年の創業以来70余年、「伝えたいコト」を多くの方々に伝える印刷物を作ることで地域社会に貢献してまいりました。

お客様のご要望に沿って、企画・デザインから印刷・製本まで自社で一貫して行っています。

近年は、印刷業だけでなく、動画制作、ホームページ作成、クチコミサイトやギャラリーの運営など、進展する情報社会のお客様ニーズに合わせて、常に社会に必要とされる企業として存続できるよう努めています。

経緯・背景

従来の印刷は、大量の水や資材を使い、長年環境に大きな負荷を与えてきました。例えば、大気汚染、地球温暖化、水質汚濁、化学物質汚染、資源の枯渇、大量廃棄物の発生、設備運用による消耗品の発生など多くの問題を抱えていました。

しかし近年、世界規模の環境破壊が進む中、環境負荷低減に努めることが喫緊の課題となっています。

また、印刷物が担ってきた地域文化・学術の振興・継承の面で、貴重かつ希少な文献の劣化が年々進んでいることも大きな問題です。

デジタル印刷技術を導入 オンデマンドで無駄なくす 郷土資料の復刊事業も

具体的な取組・成果

当社は、廃液を出さず環境負荷を低減する「水なし印刷」の導入、環境に配慮した資材の購入、廃棄物の適正管理とリサイクルの促進、節電・省エネの促進、小ロット印刷等、環境に配慮した取組を行っています。その取組が評価され、2022年には全日本印刷工業組合から「環境推進工場」に認定されました。

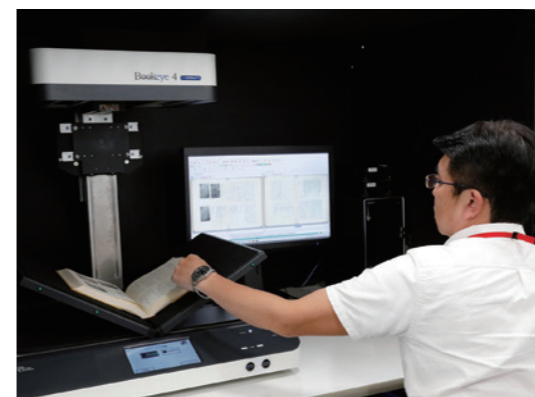
取組を進めることで、社員の環境意識が向上し、整理整頓に努めるなど、常に環境負荷低減を意識した働き方が進んでいます。



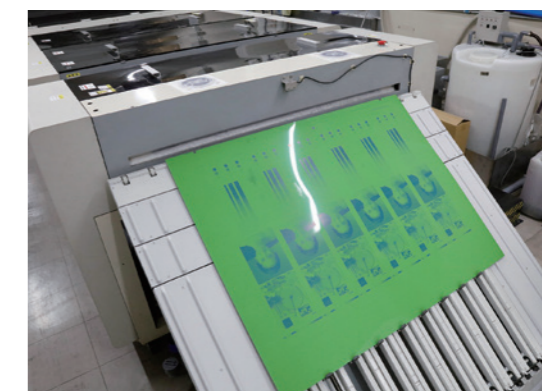
環境負荷を低減する水なし印刷機

また、製作現場では新しいデジタル印刷技術の導入により、できる限り無駄を省くとともに、資源の枯渇や廃棄物の増大につながる大量生産を見直し、必要なときに、必要な分量の印刷物をつくるオンデマンド印刷を導入することで資源の過剰消費を防いでいます。

文化振興の面では、アーカイブ技術を駆使して郷土資料の復刊を進め、群馬県の先人が遺した貴重な知的資源を未来に残し、活用して、地域文化の振興に寄与する取組も行っています。



郷土資料のアーカイブ作業



水なし平版自動現像機

さらに、職場の健康づくりや環境整備にも努め、健康保険組合連合会東京連合会より健康優良企業認定証「銀の認定」を取得しました。



環境推進工場登録証

当社にとってのSDGsビジョン

SDGsの目標の実現に寄与するため、さらなる環境負荷の低減および市場へ提供する印刷製品の環境負荷低減を進め、グリーンプリンティング (GP) 工場に認定されることを目標としています。

今後の展望と求めるパートナー像

今後も、環境負荷を低減する技術の導入・環境整備を進めるとともに、廃棄物処理業者との連携により資源リサイクルに努めます。

また、郷土資料復刊事業では、教育現場(学校教育・社会教育)とも連携して伝統文化の継承に努めたいと思います。

さらに、防災データベースの作成により、防災・減災面での貢献も目指します。